

会 議 録

会 議 名	東松山市人権施策推進審議会					
開 催 日 時	令和4年7月28日（木）			開 会	午前10時	
				閉 会	午前10時27分	
開 催 場 所	東松山市総合会館3階 302会議室					
会 議 次 第	1. 開 会 2. あいさつ 3. 委員自己紹介 4. 議 題 (1)東松山市人権施策推進指針に係る実施計画の進捗状況について 5. そ の 他 6. 閉 会					
公開・非公開の別	公 開		傍 聴 者 数	0 人		
非公開の理由 (非公開の場合)						
委員出欠状況	会 長	吉澤 勲	出席	委 員	大野喜裕	出席
	副会長	田中辰也	出席	委 員	加治園子	欠席
	委 員	赤沼三枝子	出席	委 員	中村昭司	出席
	委 員	岩本教裕	出席	委 員	藤野香織	出席
	委 員	大久保栄利	出席	委 員	山内美津子	出席
	委 員	大澤嘉彦	出席	委 員	横田慈子	欠席
	委 員	大塚敏郎	出席	委 員	吉野和恵	出席
事 務 局	市民生活部長 中嶋和則			人権市民相談課副課長 神庭昭彦		
	市民生活部次長 小澤秀明			人権市民相談課主任 小澤 勲		
	人権市民相談課長 森 博史					

(議長 吉澤会長)

説明が終わりました。何かご質問があればお願いいたします。

(大澤委員)

施策No.35の同和問題に関する運動団体との連携についてです。今回、埼玉県では埼玉県部落差別の解消の推進に関する条例が施行されましたが、市として連携した取組はありますでしょうか？

(事務局 森課長)

6月の埼玉県議会で埼玉県部落差別の解消の推進に関する条例が可決されまして、7月8日に公布及び施行されております。こちらについては、市のホームページに掲載し、周知啓発を考えております。

(大澤委員)

施策No.8の集会所事業の推進についてです。東松山市の場合は成人教室やフレンドスクールの参加が途切れない状況と感じますが、吉見町の場合では、昨年からの募集はしているがフレンドスクールに子どもが集まらない状況であると伺っております。今後、少子高齢化が進むことを考えると、東松山市も同様の状況になる可能性が考えられます。現状、何らかの対応策は考えておりますでしょうか？

(田中副会長)

東松山市においても、フレンドスクールに応募する生徒及び児童の数は減っております。ただし、子どもの数自体が減っているのも事実であります。生涯学習課では毎年、4月の募集の際に各学校の校長に集まっていたいただきをお願いをしております。

(大澤委員)

吉見町の現状がございますので、危機意識を共有できればと思います。質問させていただきました。

(岩本委員)

学校としては、小学校・中学校で子どもに対し募集をする際に、

一次募集で集まらずに二次募集あるいは個別にお願いする努力をしております。今年の春のことですが、フレンドスクールと放課後子ども教室の申し込みが重複し、フレンドスクールに参加できないといった事例がございました。先に募集をしていた放課後子ども教室の方が事業自体を先にスタートしており、フレンドスクールに参加したいという希望があったものの、同じ日同じ時間で実施をしていたため、参加できなかったというものです。この場合、兄弟が別々の事業に申し込んでおり、片方の子どもは放課後子ども教室に行き、もう片方の子どもがフレンドスクールに行くため、保護者の方は送り迎えを両方、同じ時間で行わなくてはならず、大変な思いをされたと伺っております。放課後子ども教室との日時調整については、なかなか難しいところですが、子どもの数も減っている現状を踏まえ、今後の課題となります。

(議長 吉澤会長)

他に質問はございますか。ないようですので、議題(1)は終了といたします。

以上で議題は終了となります。委員の皆様から何かありますか。特にないようですので、事務局からは何かありますか。

(事務局 森課長)

ありません。

(議長 吉澤会長)

本日の審議会の議題は全て終了いたしました。以上で議長の座を解かせていただきます。皆様のご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

5 その他	特になし
6 閉 会	市民生活部長 中嶋 和則
上記会議の顛末を記載した内容について、相違ないことを証します。	
令和4年8月24日	署名委員 大久保 栄利
	署名委員 大澤 嘉彦